

12年目の女性学

人生 100 年時代を有意義に生き抜くために、
自分の世界をより広く、豊かにしましょう。
そのためには、外からの新鮮な刺激を受け、自分の感情と思いを開け放ち、
頭脳を鍛錬することが大切です。

そして〈生涯を通して積極的に学ぶ〉ことが重要です。

案内人は鎌田明子さん（映画・映像の回）と米澤洋子さん（ゼミナールの回）です。

年齢・性別を問いません。参加費無料・事前予約不要（映画の回）ですので、

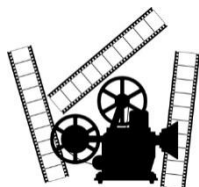
お気軽にご参加ください。（ゼミナールの回は予約が必要）

興味のある回だけの参加もできます。

開催内容 ～全7回～（日程の曜日にご注意ください。）

1	5月25日(木) 13:30～ 案内人 鎌田 明子さん	13:30～テーマ解説, 13:45～教材(映画など)&トーク会 【映像「寄り添って輝くーデンマークの認知症ケア」】ドキュメンタリー 生命あるものは必ず老化する。どんな老齢期を迎えるのか。精神的・肉体的にどの ように老化し、それをどのように受容するのか。女性学講座ではすでにこのテー マの映画を数作品見たが、今回はデンマークの、ある介護施設のドキュメントを見て いろいろ考える。 ○その他、マルコム・カウリー「八十路から眺めれば」(1999) 参照。
2	6月22日(木) 13:30～ 案内人 鎌田 明子さん	13:30～テーマ解説, 13:45～教材(映画など)&トーク会 映画「ファーザー」:(イギリス・フランス、2020年、97分) 老齢化による認知機能の低下、介護問題がテーマ。 老いにより、記憶と幻想の境界が崩れゆく父と、戸惑う娘。親子の揺れる絆。認知 症の父親の視点から描かれる世界を名優アンソニー・ホプキンスが演じ、アカデミ ー賞2部門受賞!
3	7月15日(土) 13:30～ 15:30 案内人 米澤 洋子さん	歴史講座「空町時代の京の都のお酒事情ー宴会とふるまいの日々」 (※映画ではありません。) 名酒の里は伏見それとも灘?いいえ違います。それよりずっと前の京都はお酒の 最大の生産地にして最大の消費地でした。天皇、将軍から少年まで、朝からお酒を 飲む日常でした。女子会だってありました。その辺の事情をお聞かせしましょう!
4	10月19日(木) 13:30～ 案内人 鎌田 明子さん	13:30～テーマ解説, 13:45～教材(映画など)&トーク会 映画「カッコーの巣の上で」:1975年、アメリカ、133分) アメリカの作家・ケン・キージーの同名の小説(1962)。ジャック・ニコルソン主 演。1975年のアカデミー賞5部門受賞作品。ある精神病院の管理者と患者達を描 き、1970年代のアメリカ社会と人間を象徴する感動作!(3年目の女性学でも開 催)

5	<p>11月30日 (土) 13:30~ 15:30</p> <p>案内人 鎌田 明子さん</p>	<p>13:30~テーマ解説, 13:45~教材(映画など)&トーク会 映画「<u>ノマドランド</u>」:(2020年、アメリカ、108分) 2021年度、アカデミー賞2部門受賞! テーマ:リーマンショック[2008年9月]の経済への大打撃。企業が倒産。中産階級の60歳代の女性ファーン(元教員らしい)は、ネバダ州の家を失い、現代のノマド(遊牧民)としてキャンピングカーでの車上生活者となり、日雇い労働の現場を渡り歩く生き方を選択する。自分に誇りを持ち、自由に生きようとするファーンの強さはどこから生まれるのか。</p>
6	<p>12月14日 (木) 13:30~</p> <p>案内人 鎌田 明子さん</p>	<p>13:30~テーマ解説, 13:45~教材(映画など)&トーク会 映像「<u>メルケルが残したもの</u>」(45分) ドキュメンタリー (その他参考、「RBG」(九年目の)、緒方貞子、市川房枝など) 【女性リーダーについて考える】。いまこそ、求められるべき女性リーダー(像)は?</p>
7	<p>3月9日(土) 13:30~ 15:30</p> <p>案内人 米澤 洋子さん</p>	<p>季語で楽しむ古典の世界 season1 (※映画ではありません。) 歳時記は日本語の索引。そこにあふれる季語は、一朝一夕に生まれたものではありません。花を愛でる、雨音に耳を傾ける、月を仰ぐ、虫の声にあはれを感じる、そんな古来より季節の移ろいに心を寄せてきた日本人の自然観、美意識は和歌の世界を通して、俳句へと受け継がれて来ました。そして季語に結実したのです。今回は源氏物語の中に描かれた季節の移ろいを、ほんの少しだけ学んでみましょう。令和6年放送のNHK大河ドラマの主人公は我らが紫式部ですね。</p>



12年目の女性学 HP

※悪天候、その他のやむを得ない理由によって、内容を変更もしくは開催を中止することがあります。都度HPでご確認いただくか、高島市働く女性の家までお問い合わせください

※参加費は無料です。

※研修参加ご希望の方は、当日お申し込みが必要です。(会場でお名前・お電話番号を記入してください。)

TEL/FAX 0740-22-5775
高島市働く女性の家“ゆめぱれっと高島”
滋賀県高島市今津町今津 1640 番地

開館時間:火~土曜日 9:00~22:00 日・月曜日・祝日は休館日